



mIRai 通信

～輝く「未来」の中に「伊里」はある～



この番号でよろしくお願ひします



新年より、学校からの連絡方法に大きな変化があります。

これより以降、学校から連絡する場合、次の3つの番号の携帯電話より電話をさせていただくことになりました。

「知らない番号だから」と、拒否されることのありませんよう、ご登録をお願いします。

備前市より支給されたもので、全ての学校からの電話連絡は、携帯電話からとなります。

なお、この携帯電話は「発信専用」としていますので、学校へお電話される時は従来の電話番号（67-0334）の方へお願ひします。



| |
|---------------|
| 070-3780-3908 |
| 070-3780-3909 |
| 070-3780-3910 |



以上、よろしくお願ひします。



しめ飾りを作った人たち



昨年紹介しました、12月24日の公民館での「しめ縄づくり」に参加した2年生男子4名を紹介します。

青山君、石野君、高見君、正部君の4名です。伝統に触れる良い機会だったことでしょう。しめ縄は玄関で輝いています。



スタート!

他より先駆けてスタート！



備前市では、3学期始業式は10日でしたが、本校では、最初のテストを11日以降に行うのでは遅すぎるので、との考え方から、6日を「土曜授業日」に設定し、この日に全学年テストを行うことにしました。「冬休みを1日損したあ～」との声が聞こえてきそうですが、目先のことだけにとらわれるのでなく、少し先を見てみましょう。後になってみると、「あそこで～～しといて良かったなあ」と思えることは案外多くあるものです。

1日早くスタートしたことを、今後の行動でプラスにするのか、いつまでも恨めしく思ってマイナスにしてしまうのかは、あなたたち次第と言えるでしょう。

ぜひプラスの力としてください。



とっても目立つトイレです



新しいトイレがデビューです。みなさんもう使ってみましたか？って、使ってない人がいたらそれはそれで問題ですがね。ご覧のように、とっても目立つ入口にしてみました。中に入るとなぜかベンチがあり、木目調のボックスが出迎えてくれ、気分は王朝貴族（かなり大げさ）。ライトも自動感知点灯式。そして何よりも、念願の洋式便器です、ウォシュレット付きです。まさか嬉しがって遊んで水浸しにするおバカさんはいないとは思いますが、このトイレは「乾式」ですので、掃除にも水は使いません。ということで、何か失敗しても「水に流す」ことはできませんので要注意！ ちなみに、外トイレは乾式ではありませんので、今まで通り水で掃除します。でも失敗しても「水に流し」ではいけません（苦笑）。

安井先生や小田先生が、乾式の掃除の仕方も考えてくださいました。新しくできたみんなのトイレです。いつまでもキレイに使ってね～。

そして現在は、職員トイレが工事中。今まで「すぐそこ」にあったトイレがなく、けっこうな不便生活をしています。「便」をするところなのに「不便」とはこれ如何に？



今年はこれでガンバリマス！



私は今年はこれでガンバリマス。

酉年ということで、いきなりのマンガネタで申し訳ありませんが…。大学時代に熱中して、毎週楽しみにしていた「めぞん一刻」。超有名なマンガです。その主人公「音無響子さん」に、我々世代の男どもはノックアウト状態だったわけですが、その響子さんが、いつも身についていて「一刻館」の管理人の仕事していたのが、これまた（一部で）有名な「ピヨピヨエプロン」です。



何という偶然か、昨年12月に、雑誌の懸賞に応募したら、この「ピヨピヨエプロン」が見事に当たりまして、それ以来毎日欠かさず続いている職員室の給食の準備時に、（これ見よがしの自慢で）着用していました。ふと気づけば、「ヒヨコ＝酉つながり」じゃないですか、ということで新年早々の紹介です。この格好した私を見かけたら、（心の中で）「管理人さあ～ん」と呼びかけてくださいね（笑）。

今年は、このエプロンで頑張ります！！



二十四節気 冬 至



冬至とは、1年で最も昼が短く夜が長い頃のこと。これから日が伸びていくので、古代では、冬至が1年の始まりでした。

初候「乃東生ず（なつかれくさしょうず）」12月21日～25日頃

うつぼぐさの芽が出てくる頃、年の瀬も押し迫り忙しい時期ですが、たまには休息も。

次候「麋角解つる（しかのつのおつる）」12月26日～30日頃

大鹿の角が抜け落ちて、生え変わる頃。大鹿の角のことを麋角（びかく）と言います。

末候「雪下麦を出だす（せつかむぎをいだす）」12月31日～1月4日頃

降り積もる雪の下で、麦が芽を出す頃。地中や冬木立の枝先で、植物は芽吹く力を育みます